

成人向

戰巫女2

天女權謀編



—前回までのあらすじ—

鬼魔奪還の為、鬼獣淫界に乗り込んだ双子の巫女姉妹は奮闘虚しく鬼獣達に捕縛されてしまう—
妹麻衣を淫敵の毒牙から守る為に姉亜衣はその身を差し出し、カーマによって施される陵辱を懸命に耐え忍びながら反撃の機会を待たされた…

いくさみこ
戦巫女2

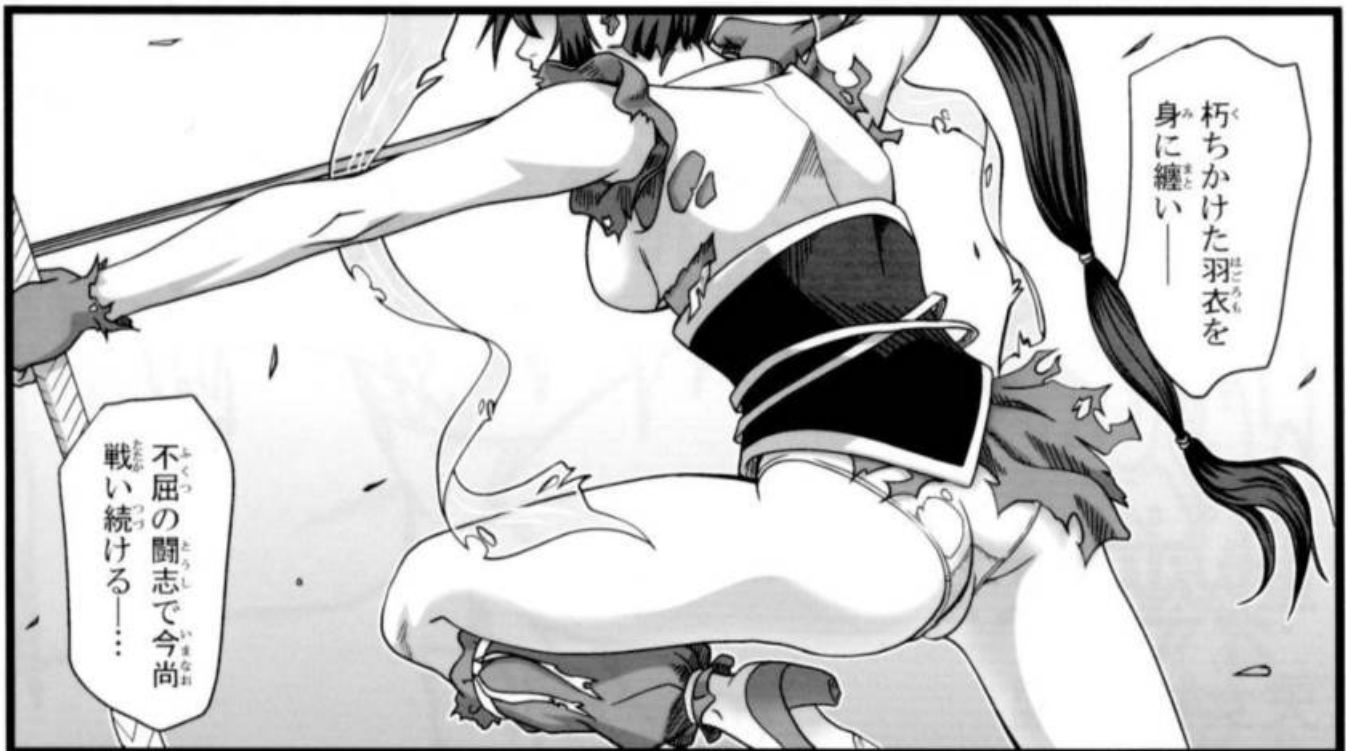
てんによけんぼうへん
天女権謀編



大したものよ
喃……




カーマとストトラを
見事に出し抜き……



朽ちかけた羽衣を
身に纏い……

不屈の闘志で今尚
戦い続ける……



全く持つて恐るべき
戦巫女よ！…

あまつあ
天津亜衣…!!!

時平あーツツツ!!!



無駄じゃ!

単身でここまで天神力を繰るのは褒めてやるが

ホコリしん... まじんしの...

我の前では埃を起す微風にすぎ...



ぬ!?



ああああ!!!



やはりあたしの攻撃は弓術
だけと思い込んでるから
反応が全く付いてこない!

好機!!!



なッ!?

若



いくら時平でも
これをまともに
喰らえば……

天神力を聖刃に込めて斬り放つ
先代直伝の(麻衣も知らない)
奥の手よ……!



本当に見事な
舞じゃったから喃……

まあ単身で戦い続けた拳句
あれほどの大技を繰れば
無理もあるまい……

—大丈夫かの?
随分疲れとる
様じゃが……?

無傷ですむ
はずが無……

!!?



だが...我を
討つには

今一步及ばぬ
なほホホホ!

グググ

グググ



それとも陰の気が満ちる
この鬼獣淫界で発揮される
私の真の力を

見縮つておった
のか喃?



斬創を触手が
塞いでる...!?

ハッ...
化物め...!



ククク...
今更我を化物
呼ばわりとは
随分と間抜けな
言い種じゃな



だ…
黙れエツ!!!

毒

こ…今度こそ



もしそうであるならば—
麻衣など見捨て
早々に逃げた方が
良いぞ?



!?
コ
ッ



舞えるだけの力は
残っておらぬ…!!!



無駄じゃ…



いくら虚勢を
張った所で
最早今のお主の
体には…



自壊した!!!?



し…神弓が

バラ



天神力が尽き
神具の具現化すら
困難になるのは
当然であるう！

とうに羽衣は朽ち掛け
お主自身疲労困憊な上に
本来双身で繰る天神力を
単身で幾度も繰り続けられ

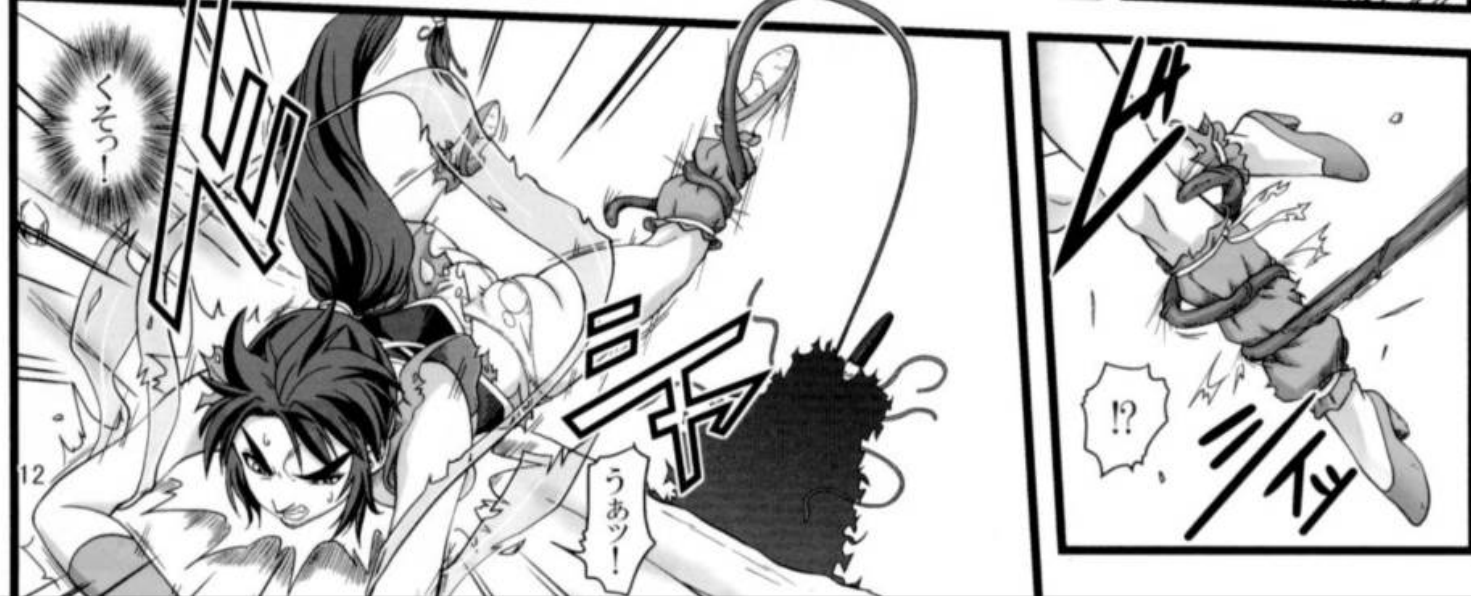
ホーホッホッホッ！
愚かよ喃！



てアアツツ!!!

掴まったら
終わりだ！

一旦
距離を...



うあッ！

くそっ！





そ…そんな!!
羽衣までも!

ふむ…予想以上に
容易く千切れた喃

バラ



もつともいくら鬼獣に
仇なす力…天神力を
生み出す忌わしき羽衣でも

こうも長時間鬼獣淫界の
陰の気にてられては
本来の強靱さ失うのは
道理とも言えるか…

フキキキ

フ



—さてと…これでお主は
我に抗う術を完全に失い
少しばかり気が強いだけの
小娘に成り下がった…

ホロ

ギシ

ミシ

フ



完全に
勝負あり

—で、おじやる
なあ……!



……

……よって—



何をしでかすか
分かった物ではない
から喃……!



本来ならば
さつさと鬼獣屋敷に
お主を連れ帰りたい
ところじゃが……

戦術を失ったとはいえ
お主と麻衣を安易に一所に
置こう様ものならば——



最悪の場合…こういう事態に
陥る覚悟もした上での
闘いだっただでしょッ…!

しかしー

思えば我が直々に
お主の相手をするのは
これが初めてだ喃…

グググ



何かと長い縁にも関わらず
これが初めてというのも
まこと奇妙な物じゃ喃？

…全くありがたくない
縁もあったものね…

…何より

ズズ

ズルル



今は時平を討つよりも
大事な使命があるッ…!!!

ホーホッホッホッ!

そうつれない事を
言うな亜衣…!!!
縁は大事じゃぞー

ところでカーマには
幾度果てさせられたのだ？

——天神様に仕えてる
巫女のあたしが
そんな端ない醜態
晒す訳無いでしょ……！

とにかく今は少しでも
時間を稼がないと……！

ホホホ！
今更見え透いた
嘘を付くでないぞ！

巫女がウソは
いかにぞ！

いくらお主とはいえ
あのカーマの責めを
一昼夜以上受けたのじゃ
10や20では済むまい？

じゃが……それでも正気を保ち
こうして我に挑むのじゃから
まことに大した女子よな！

そういう意味で言えば
先のカーマとの
淫ら合戦は——

お主の勝ちだったの
かもしれぬ喃？

そうになると我も
本腰を入れて
挑まねばならぬな
よき戦めじや

やれるものなら
やってみなさいッ!!!



.....

ホホッ!
これはこれは...

パッ
パッ

グァァ

グァァ



これだけの物を持つて
おきながら快樂を拒むのは
女子としてまこと勿体無き...

!?



幾度見ても眩い
ばかりの
美しい花弁じゃ

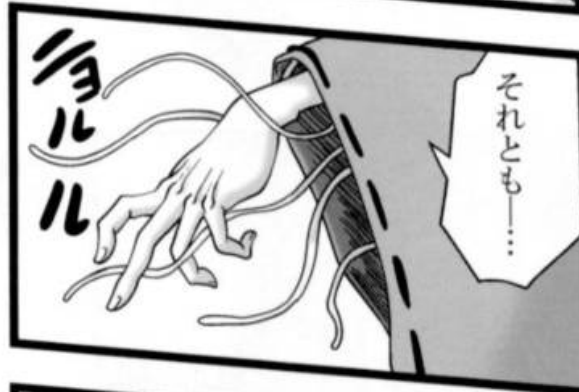
グ

グ
グ
グ

グ
グ
グ



——流石じや喃：
この状況でもまだ
そんな眼が出来るとは



それとも……



細い触手が
何本も……!

まだ何か奥の手でも
隠しておるのか?

!?



カルマと比べて
手緩すぎる…それとも
何かを企んでる？

…妙だわ…鬼獣淫界の
首領である時平が
この程度の責め…？

お主が正気を
保てる内に
喃…！



もしそうならば
早目に仕掛けた方が
良いぞ？

くっ…！

ズルル

ズルル



媚薬の効き目が
完全に消えた
今のあたしなら…

…いいわ…
何を企んでいるのか
分からないけど…

ウネウネ

ズルル

ツツ

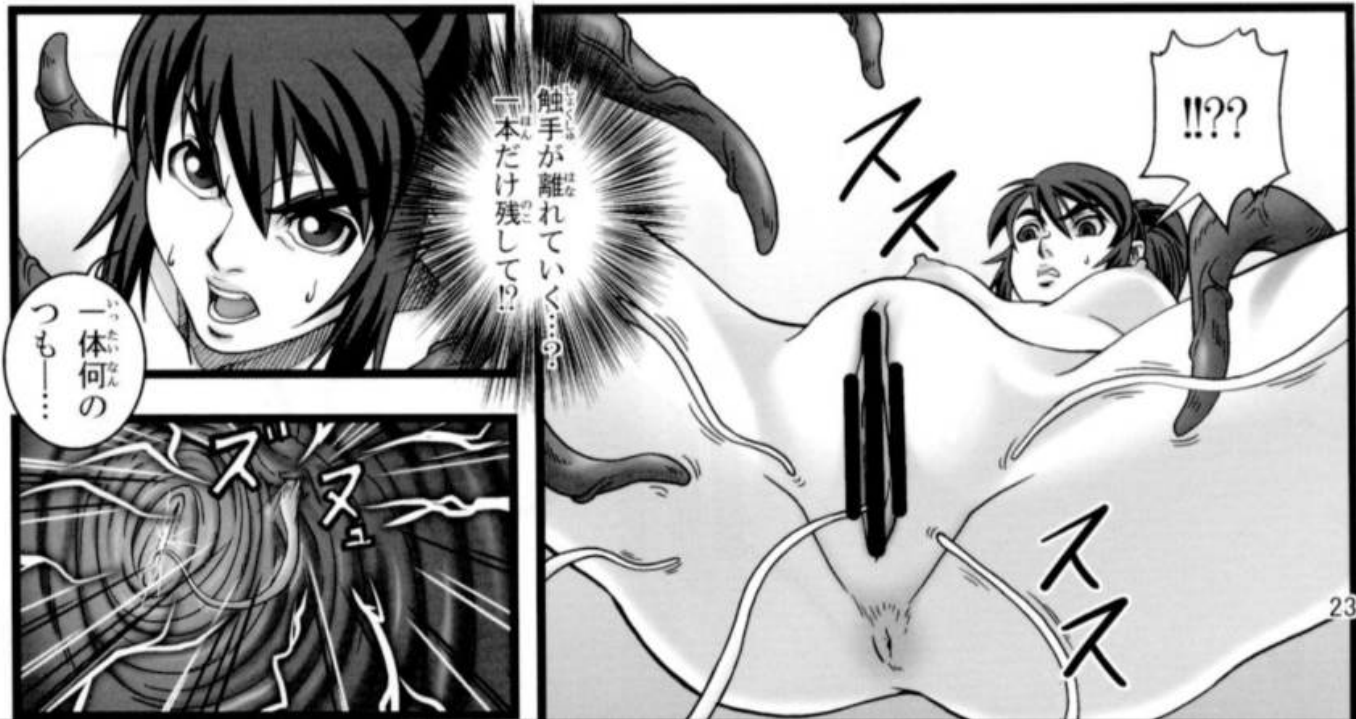


…



どんな陵辱にだつて
不覚はとらない…！！

ん





ツツツ!!!?



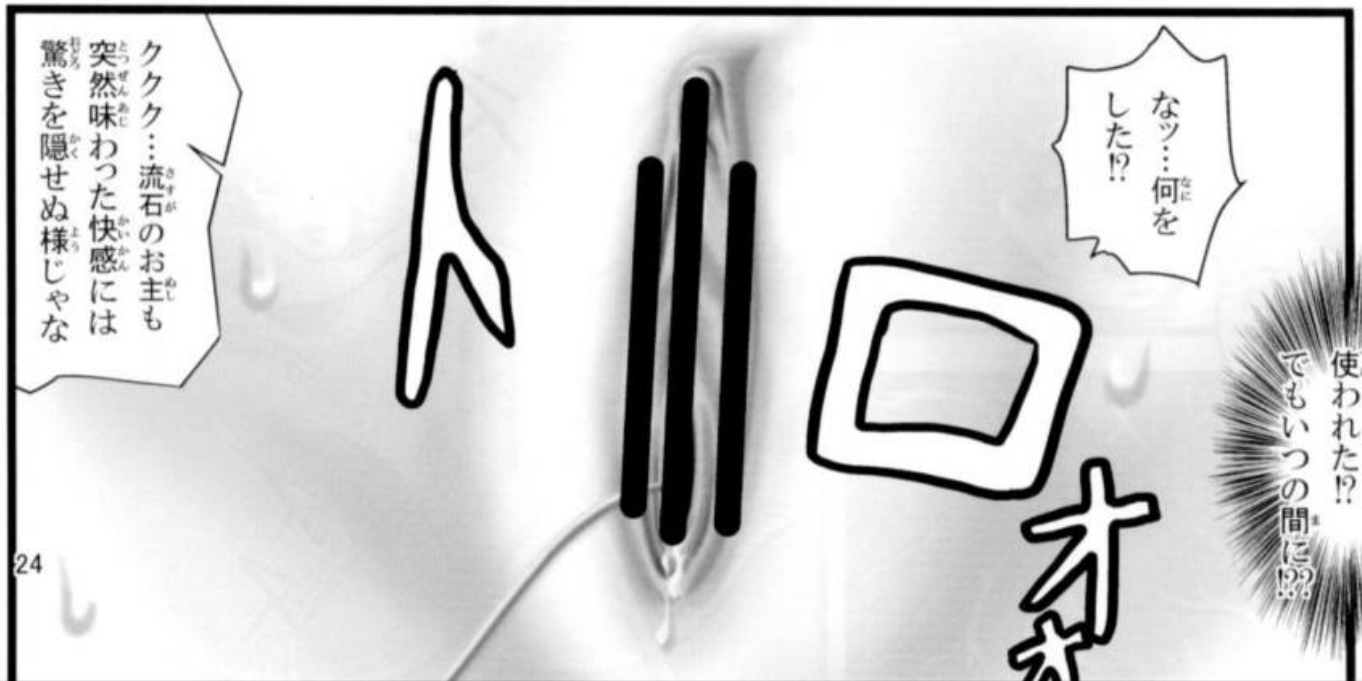
な…何!? 今のは!?
ほんの少し膣内を
突かれただけなのに

うう

ツツツ

ホホホ!
予想以上に
良い反応じゃ哺!

ま…まるで
絶頂の様な
感覚…!



なツ…何を
した!?

まさか媚薬を
使われた!?
でもいつの間にか??

ククク…流石のお主も
突然味わった快感には
驚きを隠せぬ様じゃな



み…

淫経穴…ツツ!!



そう…厳密には経穴ではないが
全身にある性感帯の中でも
突出して感度密度が高い
場所を鬼獣はそう呼んでおる

…その場所と大きさは
個人に差異があればど
誰もが必ず持つておっての…

そしてそこを一度刺激すれば
全身の性感帯が一斉に活性化し
如何なる女も快楽を喜んで
受け入れる体質となれる…!



なあくに…お主の
膣奥で見つけた—

ゴゴゴ

淫経穴を
少々弄つてやった
だけのことよ…



ではこの様でも
全く信じられぬと
申すか?

…ツツツ!!

うツ…
嘘だ…!!!



た…体質が
変わるですって!!

そ…そんな
馬鹿げた話を
誰が信じ…



認め…

ないい…ツツツ!!!

ツツツ!!!

ガクガク

これほど見事な潮は
久しぶりに見たわ!!!

ホーホツホツホーツ!
意固地な態度に反して
体の方はまことに
正直じゃな!



ホーホツホツ！
どうじゃ垂衣！

もぐ

さぞかし歯痒いで
あろう……？



い……絶頂され……た
媚薬すら使われて
いないのに……

こんな呆気なく
無様に……



頭の中ではいつもの如く
精神力で快楽を押さえ
込もうとしておるのに……

その意に反して
体は勝手に快楽を
貪ってしまう……

快楽を禁忌としておる
天神子守衆としての使命に
並々ならぬ矜持を
持ち合わせておるお主であれば
尚のこと屈辱であろう喃……

うらッ……！



じゃが……
まだまだ本番は
これからよ……

来るなッ！

ここからは
快楽に目覚めた
その体で……

ま……
不味い……！

オェル



どこまで我が淫術に
耐え切れるかたつぷりと

試してくれようツツツ

寄るなあツ!!

はッ…放せ!

ジババ

ジババ

い…今
挿入されたら

ググッ

モウ?

オ…



耐えられない

グググ

ブルブル



やめろ—ツ!!!

あッ!!!







ホホホ!
我が触手の味!

おッ

ひあ

身を善がらすほど
気に入った様じゃのう!

スゴッ
スゴッ

ガッ
ガッ

ふッ...
太い上に...
ビクビク

ズッ

膣奥すぎ
...るうッ!!!

グッ
グッ

ちッ...違っうらッ!
誰が...触手をお!!!

ドッ

おッ

ズッ
ズッ

ブル

ズッ

ズッ
ズッ

ビクッ
ビクッ

子宮の...内で...触手が
暴れ...回...ってる!!!



触あ…

んああッ!!!

ホロホロ

グワッ!!!

グワッ
グワッ
グワッ

ズッ
ズッ
ズッ

グワッ

グワッ

ガッ

ガッ

おああッ

おああッ

手でえーッ!!!



じゃが…まだまだ
この程度は
子供の遊びぞ…

快樂という名の
生き地獄は…



ホホホ! どうじゃ?
上下の孔を同時に
犯されながら
絶頂果てるのは
格別であろう?



作法が
ほんまにんかー
何じゃや騒々しい!
人が宴を楽しんで
おるといふのに!



ドク
ドク

お:
鬼夜叉様あゝ!!!



ま...麻衣が...



あまつ
天津麻衣が
だっそう
脱走!!!

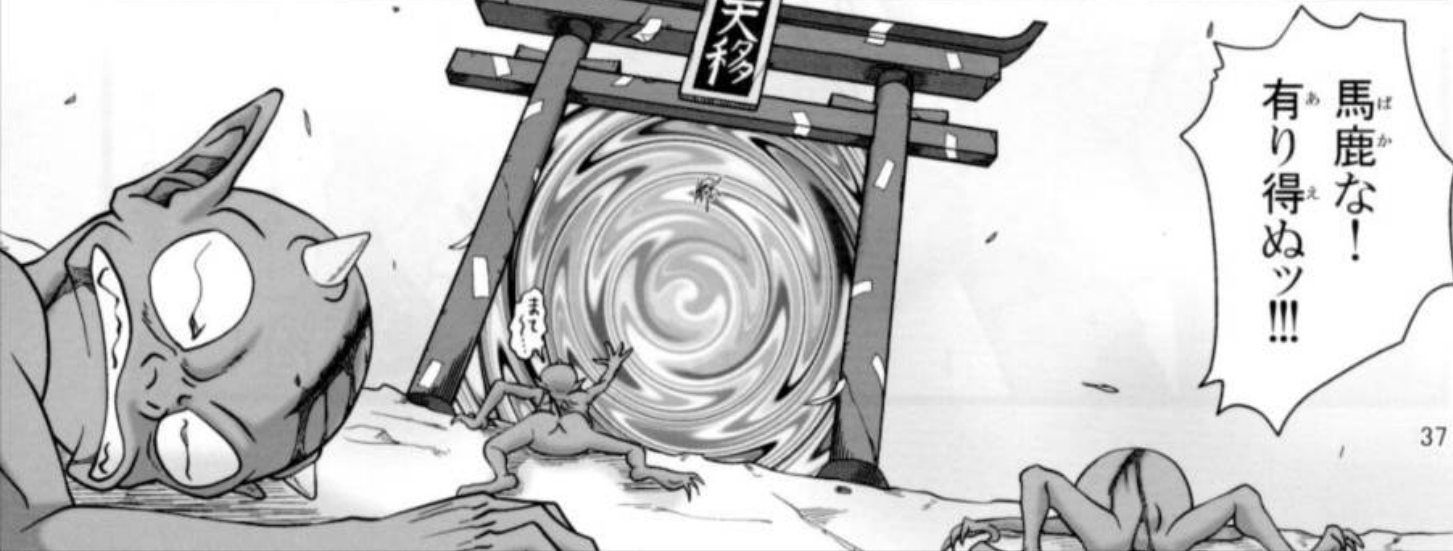
おにまろさま
鬼鷹様を拉致し
人間界へ
逃走しましたーッ!!!



何じゃとお
おおーッ!!!



なッ...??
!!!



馬鹿な!
有り得ぬッ!!!



あの麻衣が亜衣を
見捨てる訳がー…オオ

ごめんね
お姉ちゃん…

ごめん…



亜衣!!
まだ話す気が
あったのか?

い…色ボケが…過ぎて…
あ…天神子守衆の
本来の…使命…が
何である…か…すっかり
忘れ…てる様…ね…!



天神子守衆の…使命…は
その野望を阻止…する為に
鬼魔様を…鬼獣達から
お守りすること…!

お…お前が現世へ…の復活を
する…為の『道』を作るのに…
鬼魔様…の力を…
ひ…必要としている…なら…!

そ…その使命を果たす上で
最大の障壁だったお前が…
あたし達の狙い通りに…

あたしみたいなの
少々気が強いだけの小娘に
夢中になってくれたのだから…

本当…感謝するわ…
鬼夜叉童子様…!!!

鬼魔様さえ奪還すれば
後は木偶の坊さん達が
上手くやってくれる…

な…成るほど…喘…
す…全てはお主の…いや…
姉妹の計画通りじやうた
という…訳か…

よかろう…ならば
我も使命に従い…
もう手心は加えぬ…

後は…

後は任せたわよ
麻衣…!!!

お主が意思無き肉塊に
成り果てるまで
陵辱してくれるッッ!!!

うおおおお!!!

いつか出番が
ありますようにツツツ!

……ぞなも〜

あとがき

初めましてこんにちは、トンボと申します。

この度はこの本を手にとって戴き、まことにありがとうございました。

一応これで淫獣聖戦を扱った本は2冊目になりましたが、自分としては前作を描き上げた時点で続編を描く事は全く考えておらず、1作で終わる予定でした。何せOVAは当時近所のレンタル店で取り扱ってた奈落編と飛翔編のみを観賞。そして運良く中古で購入した公式ムック以外の資料(知識)が無いので、作品を描き上げるだけの『引き出し』が無いのです。ですから前作の制作時にも、作中の台詞一言一句にすら『これは原作のイメージを壊してないか?』と戦々恐々してたくらいでして…。

それが前作を読んで戴いた方からの一言

『触手アニメの淫獣シリーズなのだから次は触手出さないとね』と言われ

『そりゃそうだ。触手アニメが原作の同人で触手出さないとほど~ゆ~事だ?』と、

自分でも思う様になり、本作の制作を開始するに至りました。

本当、あの一言さえ戴かなければ(元々漫画を描く技量が無いので)こんな苦勞する事もなかったのだろうかぁ…と(苦笑)。

では、今回はこれにて、乱筆乱文失礼しました。

サークル德利屋 トンボ



戦巫女2

天女権謀編

巨大な怨敵に単身で挑む戦巫女。
絶望的な戦力差に一つまた一つ
戦う術を削がれてゆき、
ついにはその身を陵辱されてしまうのだが…。



【権謀 - けんぼう -】
臨機応変のはかりごと。
人を巧みにあざむき騙すためのはかりごと。



成人向
発行 徳利屋